

## 教科目名 情報リテラシー (Information Literacy)

学科名・学年 : 制御情報工学科 1 年

単位数など : 必修 2 単位 (前期 2 コマ, 学習保証時間 39 時間)

担当教員 : 油田 健太郎

授業の概要				
パソコンでよく利用されているアプリケーションを活用し、文書作成、表計算、プレゼンテーション資料の作成方法を学習する。また、その他のオフィスソフトウェアと基本的な情報セキュリティについても学習する。				
達成目標と評価方法			大分高専目標 (B2)	
(1) Word を使って、形式に合った文章を編集できる。(レポート)				
(2) Excel を使って、表計算ができる。(レポート)				
(3) 他のオフィスソフトウェアについて学び、その基本的な操作ができる。(レポート)				
(4) プレゼンテーション資料を作成し、プレゼンテーションできる。(レポート)				
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検	
1, 2	・ 情報処理入門 WindowsXP の基本操作	○ パソコンシステムについて理解する。 WindowsXP の基本操作とファイルやフォルダの管理およびメモ帳やペイントの使用方法を理解する。	【理解の度合い】	
3, 4	・ Word による文書処理 (レポート 1)	○ Word 文章の作成や編集、段組み、表の作成などを理解する。		
5, 6	・ Excel による表計算 (レポート 2)	○ Excel の表計算やグラフ作成機能などを理解する。 Excel の表やグラフの Word 文章への貼り付けを理解する。		
7	・ 練習			
8, 9	・ プレゼンテーション入門	○ 理解力を分析し、分からなかった部分を理解する。 PowerPoint の基本操作やスライドの作成などを理解する。		【理解の度合い】
10	・ その他のオフィスソフトウェア (レポート 3)	○ その他のオフィスソフトウェアについて理解し、その基本的な操作ができる。		
11	・ インターネットと基本的な情報セキュリティ	○ インターネットと基本的な情報セキュリティについて理解する。		
12	・ 総合課題	○ これまで学んだことの総まとめとして総合課題に取り組む。レポートを PowerPoint で作成し、発表する。		
13	(レポート 4)			
履修上の注意 自分で普段よく講義の内容を使って練習することが大事である。				
教科書	高橋参吉他, 「入門情報リテラシー Windows XP 版」, コロナ社。 松本美保, 「はじめての OpenOffice.org」, 工学社。			【総合達成度】
参考図書	本講義に関する参考図書は図書館や書店にたくさんある。			
関連科目	プログラミング基礎 I, プログラミング基礎 II			
総合評価	達成目標の(1)~(4)についてレポート 1~4 で評価する。 レポート 1~4 を 1:1:1:1 の割合で 100 点満点として評価する。 総合評価が 60 点以上を合格とする。		【総合評価】 点	